

消防関係者の表彰

～地域の火災予防など
今後も活躍を期待しております～



●消防記念日表彰式典
(3月6日(日)、柏羽藤消防組合消防本部)

市長表彰	堀口 義弘	阪本 壯一
消防長表彰	杉本 貴洋	新熊 一起
	北辻 潤二	田中 明
	葉山 雅祥	
団長表彰	隅谷 充宏	林 明弘
	片淵 聡人	秋山 祐也
	谷野 真一	笹本 茂之
	垣内 誠宏	池田 豊
	大村 一	和田 宗久
家族協力者表彰	阪本 明美	

●大阪府消防表彰式 (3月19日(土)、大阪市中央公会堂)

大阪府知事表彰		日本消防協会会長表彰	
勤続功労章	塚本 茂雅	精績章	上田 茂
功労章	上田 茂	勤続章	大杉 明
	上田 伸幸		芝池 吉啓
	松永 清路		芝田 宏行
	梅本 宗春		金銅 克洋

大阪府消防協会会長表彰			
功績章	上田 茂	勤功章	大谷 晃
永年勤続章	藤田 岳		上田 伸幸
	中野 武		松井 克浩
	田中 一嘉	大木 義博	
	上間 洋	杉本 貴洋	
	吉村 一弘	隅谷 祐一	
勤続章	上田 茂	精勤章	橘谷 訓旨
	小川 達也		北辻 潤二
	塚本 典世		新熊 一起
	上野 敬之		
	阪本 壯一		

歌って踊ってマイバッグ運動

2月20日(土)、「大阪府消費者フェア」(グランフロント大阪)に羽曳野市消費者団体協議会生活環境部会が参加。市内の小・中学生7人がちびつづと一緒に袋音頭を披露し、マイバッグの利用を推進しました。



小さな灯(ともしび)を届けに

2月29日(月)、『大阪ガス小さな灯運動』南部支部の隈元英輔代表が空気清浄機の寄贈のため、市役所を訪問されました。いただいた空気清浄機は“グループホームぶどうの家”と“四天王寺悲田院特別養護老人ホーム”にお届けさせていただきました。



国内最高峰 INAC 神戸サッカー教室

3月6日(日)、羽曳野中学校グラウンドで実施する女子サッカー教室に、INAC 神戸レオネッサ所属の武中麗依選手、齊藤夏実選手がコーチとして特別参加！いつになく緊張の面持ちの練習生たちも、両選手直伝のウォーミングアップで体がほぐれるにつれ、しだいに笑顔がこぼれ始めました。練習終了後は質問や記念撮影が始まり、女子サッカー界第一線で活躍する両選手との貴重な時間の終了のホイッスルには、みんな名残惜しい様子でした。



「氷上の格闘技」アイスホッケーで世界へ

アイスホッケーの本場、カナダのケベック州で開催された世界中から約120チームが集結する「ケベック国際ピーウィーホッケートーナメント」に、塚本陽平さん(埴生南小6年、柏原オックスジュニアに所属)が、ジャパンチームの選手として出場しました。異国の同年代との交流などで、ホッケーの技術向上だけでなく、人間的にも成長できた貴重な経験をされました。中学生になってからも、更なる活躍を楽しみにしております。



2月29日、市役所にて

消火協力者に感謝状を贈呈

昨年の12月15日(火)10:00頃、市内で発生した火災の初期消火を行った市内在住の石田裕さん、石田章さんへ柏原羽曳野藤井寺消防組合消防長から感謝状が贈られました。



軟式野球スポーツ少年団 卒業記念大会

2月7日～2月14日にかけて行われた同大会では、表彰後に卒団式が行われ、44人が新しい一歩を踏み出しました。



優勝：島泉ファイブボーイズ



第3位：羽曳野タイガース

準優勝：ホワイトベアーズ

地域の医療を支え半世紀（羽曳野市医師会）

2月20日(土)、大阪市内で羽曳野市医師会の50周年を迎えた記念式典が行われました。同医師会は昭和41年4月に発足して以来、市民健診、予防接種、学校や園への訪問など、地域医療の躍進にご尽力くださいました。また、平成20年10月には、松原や藤井寺と連携を図り、広域小児急病診療を開始し、子ども達の命を守る取り組みも続けています。式典中、京都大学iPS細胞研究所(CiRA)の山中伸弥所長の特別講演があり、島田病院



で約5年間 臨床医としてお世話になった話から始まり、研究をやめようと挫折したこと、これからのiPS細胞の医療応用、そしてチャリティーとしてマラソン大会に出場していることなどを、話してくださいました。



やさしい春になりますように -東日本大震災復興支援-

未曾有の被害を出した大地震から丸5年が経過した3月11日(金)、羽曳野ライオンズクラブが東日本大震災の記憶を風化させてはならないと、古市の近商プラザ前で募金活動を行いました。多くの方が足を止め、協力してくださいました。同クラブの中川義英会長は『5年経ったが、仮設住宅暮らしの方も多く生活再建もまだ遠い。復興するまで支援を続けます』と話されました。今回集まったご寄附は宮城県のライオンズクラブへ届けるそうです。



アフリカ、中南米などから企業視察

3月4日(金)、国際協力機構(JICA)の事業の一環として、バングラデシュ、ガーナ、インドネシア、ネパールなど9カ国から、中小企業振興に携わる行政官ら11人が羽曳野市を視察しました。自国の発展には中小企業の活躍が欠かせないという観点によるもので、今後の経済成長に対応できる法整備などを進められるそうです。視察先となった介護保険施設を運営している阪本社一代表は、介護の現実や入居者への思いやりの大切さを伝え、また、河内ワインの金銅真代専務はおもに特産品の商品化(ブランディング)について説明しました。視察を引き受けた市商工会の杉本茂樹事務局長は「言葉の壁はあったが、いろんな企業を見ていただいた。この経験が自国の経済成長のきっかけになれば。」と期待されました。



みんなで石川の自然を守る

3月6日(日)、石川流域(南北約4kmに渡って)を一斉清掃する「石川クリーン作戦」を実施しました。晴天に恵まれ、太陽の降り注ぐ中、ごみを拾って歩き進めるうちに体はばかばか。暑さにシャツ1枚になる子どもたちの姿も見られました。参加者約3,100人の協力のもと、約13.1tのごみを回収することができました。





みづほ たける <高 鷲>
三辻 尊ちゃん 母親の静子さん
平成27年6月29日生まれ 撮影

尊、生まれてきてくれてありがとう。
すくすく育って大きくなってね



いづみ たくみ <古 市>
(右)井澤 侑海ちゃん 平成28年2月5日生まれ
母親の志穂さん 撮影
(左)拓海ちゃん(6歳) 志穂さん 撮影
いつまでも2人仲良く、元気にすくすく育ってね!



しばた ゆうかちゃん <はびきの>
平成27年8月27日生まれ 母親の文香さん 撮影
すくすく育ってね。

こんにちはあかちゃん